

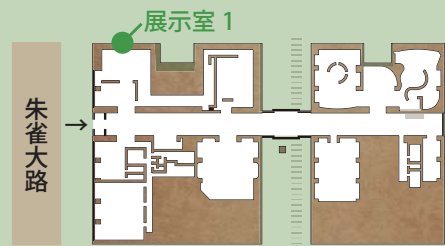
<平城宮いざない館>学習シート 利用の手引き

- ◆この学習シートは小学校中学年以上を対象として設定しています。
- ◆事前学習や、見学時のワークとして、先生のご判断でご利用ください。
- ◆ここでは、用語の解説、ポイント、学習を発展的に考える際のヒントを提示しています。

※年表でおおまかな時代の流れが掴めます。

1 この設問のねらい

- ・平城京と平城宮の違いを知る。



ポイント

「平城京」という都市の中には、「平城宮」という皇居と霞が関の官庁街を合わせたような場所がありました。社寺は平城京の中にありました。

発展

- ・いざない館のジオラマは平城宮ですが、奈良市役所一階には平城京全体のジオラマがあります。
- ・天平みはらし館のVRシアターでは「平城京 はじまりの都 (約12分)」という、平城京を訪れた外国使節団の随行者を案内する映像が上映されています。空から見たような平城京の姿を楽しめます。

2 この設問のねらい

- ・世界遺産が多数あることを知る。



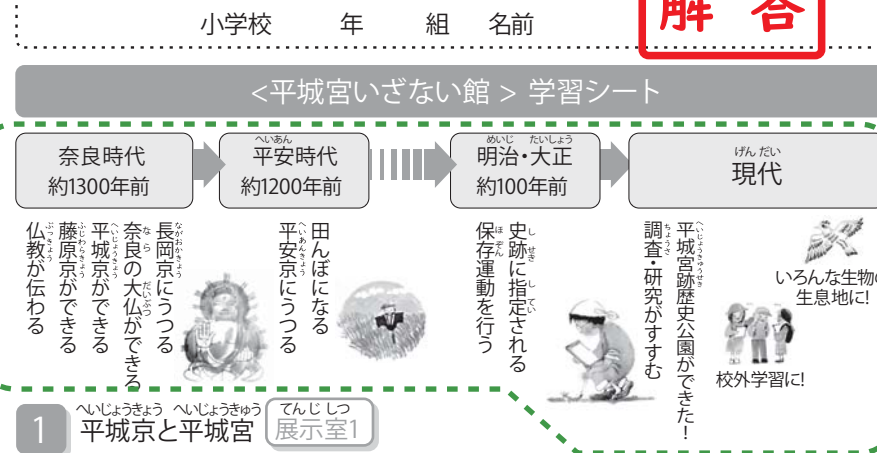
発展

- ・他にどんな世界遺産や文化財があるかな？

ポイント

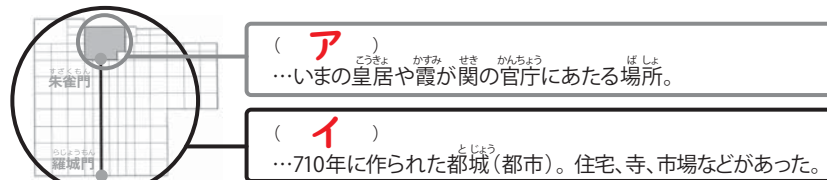
平城宮跡は、単体で世界遺産に登録されているのではなく、「奈良時代の文化をそのまま伝える」要素をもつ8つの資産のうちの1つとして、世界遺産に登録されています。

解答



1 下の絵は、平城京と平城宮の関係をあらわしたものです。どこが平城京で、どこが平城宮でしょうか。□に書かれている記号を()に書きましょう。

ア 平城宮 イ 平城京



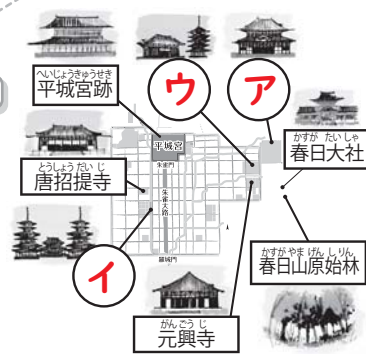
2 上の図で、朱雀門から羅城門までのびている道の名前はなんでしょう。○をつけましょう。

ア みやと通り / イ 朱雀大路 / ウ 平城の道

2 世界遺産「古都奈良の文化財」(展示室1)

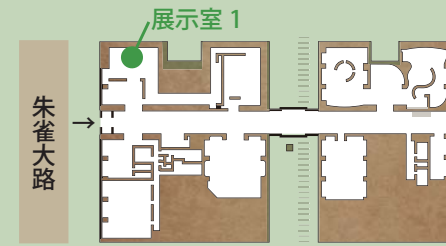
「1300年まえ(奈良時代)を今に伝える場所」として、世界遺産に登録された場所は、奈良市内に8つあります。□に書かれたお寺はどこにあるでしょう? ○の中に記号を書いてください。

ア 東大寺 イ 薬師寺 ウ 興福寺



3 この設問のねらい

- ・四神を通して、古代の人々の国家安寧への祈りを感じる。



3 四神 (展示室1)

平城宮のある場所は、4つの方角を「四神」に守られていると考えられていました。

- の中に、四神の名前を下の□からえらんで、記号で答えてください。
- 四神が守っている方角を「東・西・南・北」から選んで()に書いてください。

ア 青龍 イ 玄武 ウ 朱雀 エ 白虎



方角(北) 方角(南) 方角(西) 方角(東)

4 平城宮跡に復元された建物 (展示室1)

復元された建物の名前と、説明を線でつなぎましょう。



政治の場所。今の国会議事堂のようなもの。 宴会や儀式をおこなった。 役所のひとつ。 平城宮の正門。

5 むかしのお金 (展示室4)

身分の低い役人は、給料を布などの物でわたされたため、物を市場で売って、お金に変えていました。この奈良時代に使われていたお金(銭貨)は、今の5円や50円とはあなのかたちがちがいます。どんなかたちをしていますか。図の中に書き入れてください。

※四角い穴が空いています。角棒を刺し、転がして側面を研磨していました。

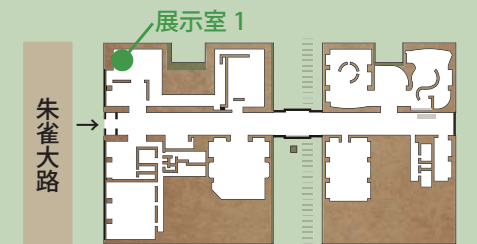


ポイント

四神は、中国の古代思想によれば各方角を司る霊獣といわれています。710年に藤原京から平城京への遷都される際に、元明天皇が出した「遷都の詔」では、「平城の地は、四禽図に叶い、三山鎮を作し、亀筮ならび従う(東西南北の守護神(四神)に守られ、山々にかこまれた縁起のよい地である)と、新都の土地柄の良さが述べられています。

4 この設問のねらい

- ・復元された建物を知る。
- ・古代の生活を想像する。



ポイント

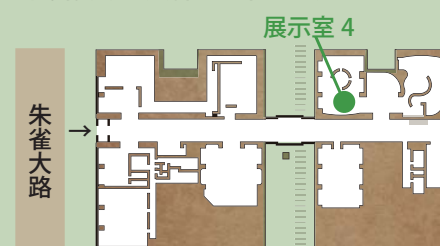
日本のほとんどの遺跡は、土の中に眠っており、何もないと遺跡の価値を実感できません。たくさんの人にその価値を実感してもらうため、当時の建物や庭園を復元しています。復元建物は、発掘された位置に正確に建てられています。また、平城宮跡での復元整備の取り組みは、全国の遺跡の手本となっています。ぜひ足を運んでみてください。

発展

- ・設問の施設を実際に見てみよう

5 この設問のねらい

- ・和同開珎の実物を観察する。



ポイント

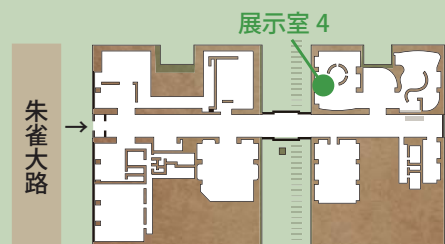
和同開珎は、唐(当時の中国)のお金を模倣して作られました。円形に四角い穴の開いた形は、唐の思想の影響を受けたという説や、製作時の利便性のためであったという説があります。こうした形の銭貨は、東アジア一帯で19世紀まで使われました。

【古代のお金】

「都の造営」「貨幣の発行」「律令の制定」「歴史書の編纂」は、国づくりの重要な事業でした。日本で最初に作られたのは、飛鳥・藤原京の時代の富本銭ですが、本格的な流通を目指して作られた貨幣は、平城京の和同開珎と考えられています。

この設問のねらい

- ・「税」と「食」から奈良時代にふれる。



ポイント

平城京には、税や贈り物として日本全国から様々な特産品が運ばれてきていました。どこから何が運ばれてきたかは、発掘された荷札木簡などからわかっています。みなさんの住んでいる町からは、何が運ばれていますか？現在の特産物とくらべてみましょう。

6 日本中から送られてきたもの 展示室4

奈良時代、日本中からさまざまなものが税として納められていたことがわかっています。

- 1 あなたの住んでいる県やちかくの場所から、奈良に運ばれてきたものにはなにがありますか？1つ書きましょう。

展示されているものを書いていけば正解としてください。
塩、ワカメ、カツオ、綿、鉄など

- 2 昔の人が食べていたもので、あなたの好きな食べものを1つ書きましょう。

展示されている食べ物をを書いていけば正解としてください。
ワカメ、米、アユ、サザエ、ウニ、ササゲ、クルミ など

7 どんな植物があったかな 展示室4

平城宮跡からはさまざまな野菜やくだもの種が見つかっています。何の種でしょう。展示されているものの中から、3つあげてください。

「いろんな種を見よう」に展示されている種を書いていけば正解としてください。
クルミ、モモ、クリ、カキ、ナツメなど

8 昔のトイレ事情 展示室4

平城宮跡からはトイレトペーパーのかわりに使われていたものが土の中から見つかっています。それはなんですか。○をつけましょう。

- ア 木(ちゅう木) イ いらなくなった紙 ウ 布

9 古代のまじない 展示室4

平城京からは祈りやまじないに使用したとみられるものがたくさん見つかっています。右の絵のような人のかたちをした、木や金属のものがみつかっています。

- 1 右の絵はなんというものでしょうか。名前を書きましょう。

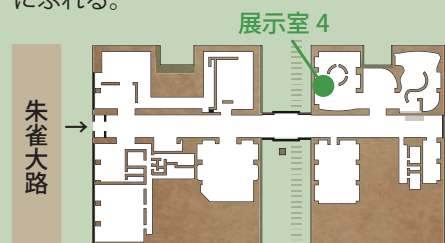
人形 (ひとがた)

- 2 展示されているものから一つえらび、右の絵の中に、できるだけ似た顔になるように、顔をかきましょう。描いていてもかまいません。



この設問のねらい

- ・発掘調査の成果から奈良時代の「くらし」にふれる。



7のポイント

発掘調査で検出されたゴミすて穴やウンチから、植物の種実や、魚の骨、寄生虫の卵などがみつかり、それらから当時の人々の食生活がわかります。

8のポイント

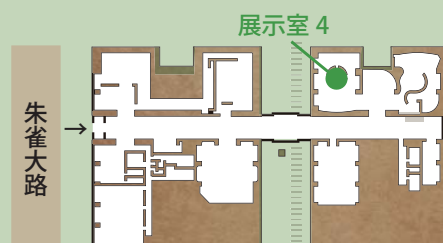
子どもたちが大好きな話題の一つ、トイレ。「木でお尻をふくなんて痛かったんじゃない？」など古代の人々を身近に感じていただくための設問です。

この設問のねらい

- ・奈良時代の人々の祈りにふれる。

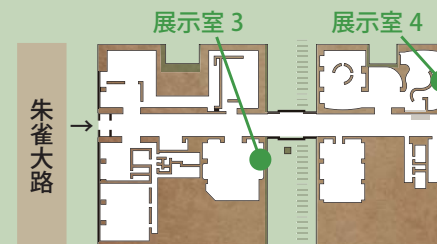
ポイント

当時の「おまじない」は、現代の「医療」に近い行為であったと考えられています。「人形」は病気治療や、罪や災いを祓うため、水に流して利用されました。



この設問のねらい

- ・平城宮跡で出土する「木簡」を知る。



ポイント

大きく改変されずに保存された平城宮跡は、地下水位が高く、木簡などの木製遺物が良い状態で地下に残されています。当時の食生活や、地名、税や職掌などの制度がわかる木簡は、貴重な資料として、2017年に国宝に指定されました。

10 文房具 展示室4

写真は奈良時代の文房具です。おなじ使い方をし、いまの文房具を下からえらんで書きましょう。

- ア 同じ使い方のもの

ノート

- イ 同じ使い方のもの

けしごむ



じょうぎ えんぴつ ノート けしごむ

11 何をしている人でしょう？

この人は何をしている人でしょう。どこにいるか探して、答えをね。



展示室3
鉄製品を作っている人 (鍛冶工房の人)



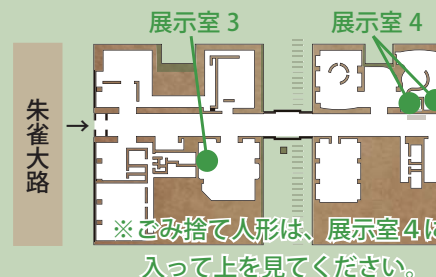
展示室4
ごみ穴にごみを捨てている人



展示室4
馬の鞍を持っている人 (馬寮: 馬の世話をする人)

この設問のねらい

- ・昔の人々のくらしを想像する。
- ・古代の人々を身近に感じる。



ポイント

いざない館の各所には表情ゆたかな古代の人々の絵や人形を展示しています。奈良時代ならではの仕事や、現代に通じる仕事を知り、当時の生活を想像してみましょう。

チャレンジ問題

12 大陸の技術を学ぶ人々

平城京は、大陸(中国)にあった国から、すぐれた技術を取りいれて作られました。

- 1 新しい技術を学ぶために、大陸(中国)に行くときに使った船をなんといいですか。名前を書きましょう。

遣唐使船

- 2 いざない館の外、公園駐車場の近くにその船があります。ここにスケッチしてみましょう。



・船が進むために何が使われていただろう？
・どこに人が乗っているかな？

前に進むための帆、人が寝泊りするための部屋があり、(渡航に数日かかるため)ます。

作成者:平城宮跡管理センター
監修:奈良文化財研究所 協力:奈良県、奈良市教育委員会

平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park 2020.03作成

この設問のねらい

- ・遣唐使について知る。

ポイント

最新の技術や知識、文化を得るために活躍した遣唐使船。じつは、遣唐使がもたらしたもので、多くを占めていたのが書籍の輸入でした。膨大な仏典や漢籍は、律令国家や仏教の発展に大きく寄与したのです。

【遣唐使船について】

復元した遣唐使船は、遣唐使派遣から400年ほどあとになって描かれた『吉備大臣入唐絵詞』を参考にして復元されたもので、一隻あたり100人程度が乗っていたと考えられています。